

2018年11月08日

【格付維持】

英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）

外貨建発行体格付：AAA [格付の方向性：ネガティブ]
自国通貨建発行体格付：AAA [格付の方向性：ネガティブ]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

欧州連合（EU）からの離脱、いわゆるBrexitに向けた交渉が時期的に大詰めを迎えているものの、離脱後の通商関係などは現時点でもみえていない。離脱前後の不確実性が生む経済の伸び悩み、中期的な財政運営に与えかねない影響、そして鮮明となった国内の意識的分断を背景とした政策運営環境の悪化を勘案し、R&Iは英国の格付の方向性をネガティブとしている。こうした状況に大きな変化はなく、信用力には引き続き下方圧力が働いているとみている。一方で、広範で高度な産業基盤や成熟した国家制度等の政治社会基盤は短期的に崩れるものではない。EUからの合意なし離脱、いわゆるHard Brexitに陥らなければ、マクロ経済動向および金融環境に大きな懸念が発生するリスクは低いとみている。このため外貨建および自国通貨建発行体格付はAAAを維持、方向性を引き続きネガティブとした。離脱交渉の結果、EUや各国との貿易・投資・移民など経済基盤に影響する国際的な関係がどのような姿となるのかを見守る。

経済は底堅さをみせてきたが、対外経済関係に関する不確実性が投資を抑制しており、堅調な欧州諸国と比べた伸び悩みは明らかだ。年初の悪天候の影響も相まって、2018年の経済成長は減速する可能性が大きい。その後はEU離脱の形態に大きく影響されるとみられる。経常赤字も歴史的にまだ高い水準にある。合意なし離脱となった場合には、為替や資産価格の下落を端緒に、経済活動は短期的に落ち込む公算が大きい。

EUからの離脱を控えて経済的に大きな不確実性に直面することから、前政権で2020年度としていた財政均衡目標は「2020年代半ば」へと延期された。メイ首相は国営医療制度（NHS）向けの予算増を公約するなど、これまでの歳出削減を最優先するスタンスとは一線を画す。ハモンド財務相は2019年度予算で好調な税収予測と安定的な債務見通しを背景に、歳出を拡大させる意向を示した。

一連の対応を財政規律の緩みと捉える必要はない。景気循環を調整した「構造的財政収支」と政府債務比率に関する中間目標は目標から3年前倒しとなる2017年度に達成した。予算責任局（OBR）の予測によれば、財政赤字の対GDP比は2019年度にいったん拡大するが、2023年度にかけて緩やかに低下する見通しだ。EU離脱という社会・経済的に影響の大きなイベントを控えて、これまでに培ってきた財政的余裕を活用すると考えることもできる。

もっとも、こうした見通しはあくまで何らかの形での合意を伴ったEU離脱を前提としている。合意なし離脱となった場合、経済の落ち込みへの財政面での対応が必要となる。減税などの廃止は政治的に難しいだけに、財政は悪化する公算が大きい。貿易関係や移民制度のあり方によっては、労働供給や生産性を經由して中長期的な財政状況にも影響が及ぶとみられる。

EU離脱をめぐる国民投票を通じて地域的・社会的な政治意識の差が鮮明となり、さらには離脱のスタンスをめぐり与党・保守党の一体感が損なわれている。メイ首相が議会の基盤固めを狙って2017年6月に打って出た前倒し総選挙は当てが外れ単独過半数を失った。これまで以上に国内・議会内の様々な立場や意見に配慮が必要な政治環境はEUとの交渉を難しくしている。離脱合意がまとまったとしても、英国議会で承認されるかどうかは予断を許さない。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

【格付対象】

発行者：英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）

名称	格付	格付の方向性
外貨建発行体格付	AAA（維持）	ネガティブ
自国通貨建発行体格付	AAA（維持）	ネガティブ

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先：経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	関口 健爾
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2018年11月01日
主要な格付方法	ソブリンの格付の考え方 [2018.02.20]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html>

格付関係者	英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）
-------	---------------------------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報	政府を含む公的機関が作成した財政・経済資料
品質確保のための措置	政府を含む公的機関が作成した、またはそれに準じた信頼性が確保されている資料であること。
情報提供者	—

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

信用格付に関わる留意事項

当該信用格付は、格付関係者からの依頼によるものではありません。

格付関係者から信用評価に重要な影響を及ぼす非公開情報は入手していません。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。